

第3回（令和7年度）薬物問題をもつ女性の治療と支援に携わる医療従事者研修 プログラム

開催日：2025年7月11日（金） 会場：AP品川（JR線「品川駅」港南口より徒歩6分）

（敬称略）

時 間		内 容	講 師	講師所属・職名
10：00～10：05		ご挨拶	松本 俊彦	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長
10：05～11：35	90分	講演「依存の問題を抱える女性への援助－トラウマやアタッチメントの問題を中心に」	森田 展彰	筑波大学医学医療系社会精神保健学 准教授
11：35～12：00	25分	質疑応答	大嶋 栄子	NPO法人リカバリー代表/国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 客員研究員
お昼休憩				
13：00～14：00	60分	講演「ジェンダーの視点からみる女性の薬物依存」	大嶋 栄子	NPO法人リカバリー代表/国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 客員研究員
14：10～15：00	50分	「SeRAプログラムとファシリテーションマニュアルについて」	大嶋 栄子	NPO法人リカバリー代表/国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 客員研究員
15：20～16：20	60分	ファシリテーションのデモンストレーション、質疑応答	村瀬 華子	北里大学医療衛生学部 教授/国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 客員研究員
16：20～16：50	30分	全体の振り返り	近藤 あゆみ	国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部 科研費研究員